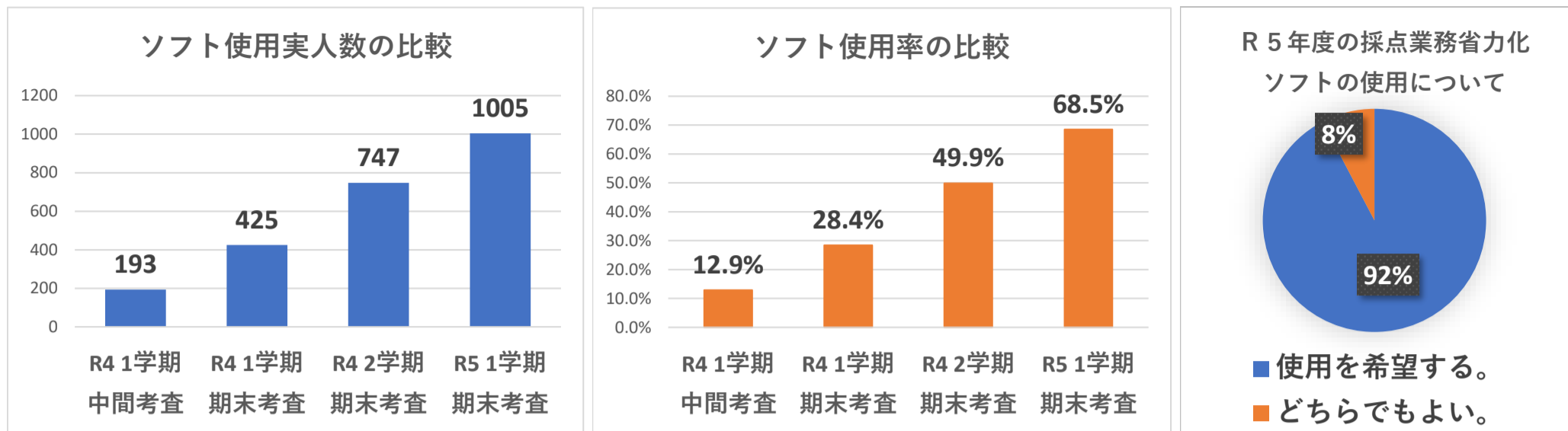
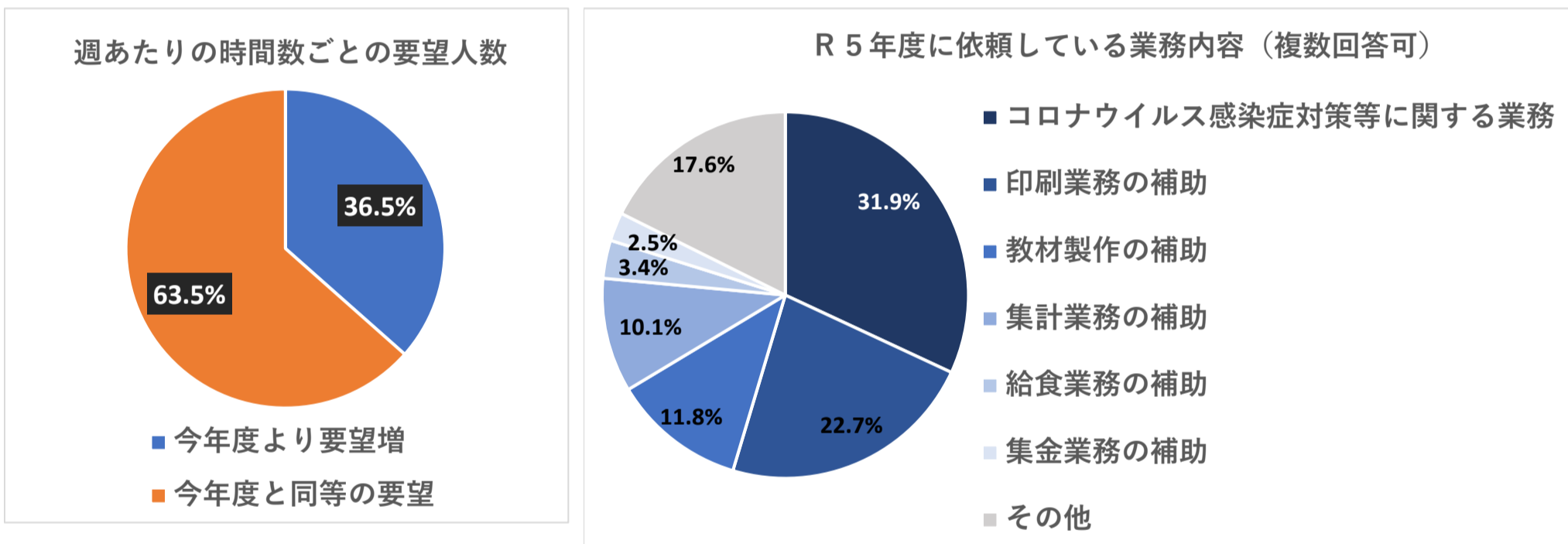


1. 採点業務省力化ソフト（百問繚乱(株)Simple Education）の使用状況調査より



使用人数、使用率ともに着実に上昇している。使用率が50%を超えている校数は、39校中25校。小規模校において使用率が低い傾向にある。「便利であることは一度使えば明らか。」「周囲の教員が使用している状況を見たり、使用した教員からの口コミで良さは自然と伝わる。」ということが共通して聞かれた。

2. スクール・サポート・スタッフの次年度要望調査より



今年度より多く要望しているのは、52校中19校。業務内容としては、コロナ関連の消毒作業・清掃作業が多いものの、印刷・教材制作業務補助の他、進路指導室の郵便物の仕分けおよび資料の整理、配布物の仕分け、学校広報活動、保護者・外部等からの電話対応などといった業務も聞かれた。

3. 市町教育委員会における取組状況調査より

留守番電話の設置状況

	R 3	R 4	R 5
① 市町内全ての学校に、既に導入済	8市町	10市町	12市町
② 市町内全ての学校に、今年度中に導入予定	1市町		
③ 市町内一部の学校に、既に導入済または今年度中に導入予定	2市町	1市町	1市町
④ その他（自動音声応答装置、転送サービス、緊急時は教委対応）	4市町	7市町	5市町
⑤ 導入できるよう進めているが、導入予定は未定	4市町	1市町	1市町

学校給食費の徴収・管理の状況

	R 3	R 4	R 5
① 「徴収」「管理」「未納金の集金」全てを市町で行う	4市町	5市町	6市町
② 「徴収」「管理」「未納金の集金」の一部を市町で行う	4市町	3市町	3市町
③ 「徴収」「管理」「未納金の集金」全てを学校で行う	11市町	9市町	7市町
④ 小学校・中学校ともに、無償化を導入した		2市町	3市町